



犬・笑・暮だより vol.13

川遊び♪～素敵な夏の思い出づくりを～



川遊びを安全に楽しむためには、準備段階から十分な下調べが必要です。ルールを守り、周りで遊んでいる人たちに不快な思いをさせることなく、'ワンちゃんへの心配りもして、家族そろって安全で素敵な夏の思い出づくりをして下さい。

1. 場所探し

まずは、犬連れで川遊びができる場所を探すことから始まります。ワンちゃんを遊ばせていいとされている所以外で、ワンちゃんをお水に入れるのは、マナー違反です。また、いくらお水が好きでも、あまり深い所や流れが複雑だったり、早かったりする所は禁物です。お子様も一緒に楽しめる安全な場所を探します。

2. 必ずリードをつけて

リードは何かあった時、ワンちゃんを守る命綱となります。どんな場合もリードは必ず付けて飼い主さんが持って遊びます。少し長い距離を泳がせたい場合やワンちゃんが既に泳ぐことに慣れているような場合は、長目のリードを付けてあげるのも良いですね。また、本格的に泳がせたい場合は、リードとワンちゃん用のライフジャケットの装着も良いでしょう。

3. 排泄

排泄は必ず遊ぶ前に済ましておきましょう。緊張や慣れない場所での興奮からお腹の調子を崩してしまうワンちゃんも居ます。また、冷え過ぎで便が軟らかくなってしまうこともあります。ワンちゃんからは決して目を離さず、少しでも排泄の気配が見られたら、すぐに水からあげて、適切な場所でトイレシートやマナーグッズで処理して持ち帰ります。

4. 体調管理

頻繁に休憩を取りましょう。ワンちゃんやお子様も夢中になって遊ぶからといって、長時間遊びっ放しはよくありません。木陰で風通しの良い所で休み、人間もワンちゃんも水分補給と体力回復を計りましょう。また、色々な物を拾ってしまうワンちゃんにも要注意。悪いものを口に入れてしまう可能性もあります。いずれにしても、飼い主さんの注意が大切です。

5. 体のチェック

遊んだ後は、体に異常がないか見てあげることが大切です。お腹の下側や脇のところ、後ろ足の付け根、肉球、爪なども良く確認しましょう。川の石や砂などは意外とゴロゴロして尖っているので、傷になっていることもありますし、寄生虫が体についていることもあります。

6. 帰る前に

たっぷり時間を掛けて、遊んだ後のケアをしてあげましょう。直射日光の当たらない風通しの良い場所で、丁寧にチェックしてあげましょう。出来ればキレイな真水でしっかりすすいであげ、タオルドライを十分に行いましょう。軽くブラッシングすることで、ゴミや砂利なども取り除くことができます。この時、自然乾燥で日光に当てたりするのは、遊び疲れて体力の落ちてるワンちゃんには、かえって負担になり、熱中症や皮膚のトラブルの原因になる事もありますので、避けましょう。飼い主さんとの落ち着いたコミュニケーションは、興奮したワンちゃんの精神的クールダウンにもなります。



愛犬に関するお住まい・お庭のお悩みは **庭遊館** にお気軽にご相談下さい



携帯サイトはコチラ!!

庭園工事・外構工事・管理・設計施工

株式会社 庭遊館

〒504-0945 各務原市那加日新町6-65

TEL 058-216-3110

FAX 058-216-3113

<http://www.teiyukan.jp>

